

材木座 フリート ニュース

'86. 4

日本シーホッパー協会

東日本選手権大会

4月5・6日、日本シーホッパー協会主催の東日本選手権大会が江ノ島にて開催された。エントリーは31艇とややさみしかったが、北海道、東北、中部からの参加もあり、材木座からはビックレース久々の桜井、田村選手をはじめとするベテラン勢、そして中堅、若手とほぼ材木座オールスター13艇が参加した(全日本出場組中3艇の不参加には問題あり)レースは2日目の第2レースはスタートしたが、強風とうねりで途中ノーレースとなり、結局、初日の第1レースのみの成立となった。優勝は坂本選手(浜名湖)となり、材木座からは奥山選手が5位入賞と健闘した。



氏名	ヒルナンバー	フリート名	1 R 着順	1 R 得点	2 R	3 R	合計 得点	順位
坂本 安宏	5670	浜名湖	1	0			0	①
坂井 隆司	8597	秋谷	2	3			3	②
鈴木 正吾	1630	浜名湖	3	5.7			5.7	③
坂本 博一	8763	長浜	4	8			8	4
奥山 誠人	2800	材木座	5	10			10	5
堀山 雄一	4808	長浜	6	11.7			11.7	6
堀本 重一	6375	材木座	7	13			13	7
伊藤 嘉純	8077	宝前	8	14			14	8
高橋 俊正	8165	材木座	9	15			15	9
森口 泰司	9545	・	10	16			16	10
松崎 栄二	7362	葉山	11	17			17	11
鈴木 浩一	5086	浜名湖	12	18			18	12
森谷 陽一	9506	三戸沢	13	19			19	13
杉浦 徹	9821	材木座	14	20			20	14
蓮沼 隆夫	8990	・	15	21			21	15
山本 明弘	7145	浜名湖	16	22			22	16
岡崎 利紀	8567	葉山	17	23			23	17
飯田 俊男	7735	材木座	18	24			24	18
三田 正憲	5898	・	19	25			25	19
小林 正幸	8119	・	20	26			26	20
高橋 俊正	9021	・	21	27			27	21
仲村 政章	7597	野比	22	28			28	22
田村 益男	8154	材木座	23	29			29	23
岩本 干治	7367	野比	24	30			30	24
谷川 昭希	8076	花洲	25	31			31	25
新谷 明史	9401	野比	26	32			32	26
藤代 勇	8536	・	27	33			33	27
設楽 有希	1731	材木座	DNS	38			38	28
桜井 由夫	7094	・	・	38			38	28
石藤 毅	9623	野比	・	38			38	28
晴股 一郎	8219	・	・	38			38	28

東日本選手権を振り返って

奥山 誠人

私たち材木座フリートとしては、海面も地元ということで頑張っていくのが当然なのですが……

この冬、練習不足ということもあり、とくにこれといった自信があるわけではなかった。

しかし折角、浜名湖からトップセーラーが来るとのこと、彼らのセーリングを見てやろうと思いました。そこで、かの有名な鈴木選手('85 全日本1位)の1630をマークすることにした。ですから第1レーススタート時は鈴木艇のみしか見ていませんでした。

上マークでは随分オーバーセイルしていました。サイド〜下マークまで1回ラフィングマッチをしたのみで、スタートからそのままフィニッシュまで一定の位置で走っていました。結局5位に終わりました。

2日目の第2レースは、うねりもあり、風速も強くなりだしてきましたが、ウォーターベストをつけていたのでハイクアウトしてフラットになると思いましたが、最初よりもセイルをやや深くしバングは逆にゆるめました。上マークまでは坂本選手に続き2位で回航したのですが、ベアウェイしたときに沈してしまい、それからはサバイバルゲームとなった訳ですが、坂本選手はローリングすることなく、まして沈などすることもないのです。このレースでは沈起こしの大切さと強風下でのフリーの走り方を今一度勉強することを身にしみて感じたレースでした。



レース海面：葉山森戸沖
風速：3～6m

氏名	No	FL	1 順位	R 得点	2 順位	R 得点	総 得点	合 順位
橋本	6375	材	⑦	0	⑦	0	0	1
奥山	2800	材	③	5.7	②	3.0	8.7	2
設楽	1781	材	②	3.0	4	8.0	11.0	3
連沼	8990	材	5	10.0	③	5.7	15.7	4
高橋	8165	材	4	8.0	5	10.0	18.0	5
三島	5898	材	6	11.7	8	14.0	25.7	6
飯田	7735	材	8	14.0	6	11.7	25.7	7
高橋	9021	材	7	13.0	9	15.0	28.0	8
	4739	葉	9	15.0	10	16.0	31.0	9
	9452	葉	10	16.0	12	18.0	34.0	10
中嶋	7609	材	11	17.0	11	17.0	34.0	11
小林	8119	材	DNS	21.0	9	13.0	34.0	12
峰岸	5126	材	12	18.0	12	20.0	38.0	13
岡崎	8567	葉	DNS	21.0	13	19.0	40.0	14
桜井	7094	材	COM		COM			15
田村	8154	材	COM		COM			16

「とにかく自艇を有利にしなければいけない。スタートする場所、使う海面など、レース海面のコンディションを注意深くみていればわかるはず。もっと頭を使おう!! ただ走るだけでは上位には入れませんよ」No, 6375

【湘南チャンピオンサーキット年間得点方法】

各月の回戦順位をオリンピック得点で加点して、5回戦以上成立の時は1回戦を捨てレースとする。DNCは、その回戦の最下位得点プラス10点とする。コミッティを担当(順番制)した選手は3位の得点とする。

5月・6月のレーススケジュール

☆ 5 月 ☆

- 5日 Some Time Cup (葉山)
- 11日 湘南チャンピオンサーキット第2戦(葉山)
- 18日 全日本オープンレース (江ノ島)

☆ 6 月 ☆

- 8日 湘南チャンピオンサーキット第3戦(葉山)
- ? 材木座フリートレース (材木座)

「たかがヨット、されどヨット」

楽しくやろう、その気になれば誰でもいつからでも楽しくなれる、それがヨットだぜ!! ヨットの魅力は何かとよく聞かれるけど自分でも分からない。ただ何かがある、そんな気がする。その何かが見えるまではヨットを続けるだろうね。

ただこの世界も、優雅に思うのは陸でロマンチックに彼女と共に眺めて「青春」を語りあっているごく一部のめぐまれた人達であって、空想と現実のギャップはかなりのものだ。この世界もまた競争社会であって、競争に勝たねば充実感を味わえないだろうね。冒頭で「楽しくやろう……誰でもいつからでも」なんていとも簡単に述べてしまったが、これはある一定のレベルに達して始めて楽しみがわかるものなんだ。若い材木座衆、浜名湖に負けぬようガンバロウ。良い手本が身近にたくさんいるぞ!!今日は、レーザー乗りの走りに注目をとおくとおもしろいかもよ。きっと参考になるよ。

ところがだね、人間ってどうゆうわけか案外に怠け者が多くて、速く走りたいと思うだけで、試行錯誤もせず取り組まない人が特に材木座には多いのだ。なぜなら何もしない方が楽だし苦労しないですむからね。それはもう昨日までの自分として、今日から積極的に何ごとにも取り組もう。春はもうそこまで来ている。秋には実りの秋になるようがんばろう。

我が材木座のトップセーラーは、コーチは不在だったし、年月をかけて苦労し、やむを得ずがんばっている間に力がつき、上達したんだが、彼のあたまの良さ、実行力をみていると、人の可能性は無限だと思ふ。彼は「ジャイブ」を習得するのに4年の月日を経たという話を聞いたことがある。

最初は誰でも遅いのだ。自信をもって艇にのろう。君のトップセーラーの座も近いぞ。 [No, 8990]

by Ed Baird
訳 福島 淳

体重の軽いセイラーは7m程度の風でもシートをゆるめて艇をフラットにしなければならない。10～12mの風で風上にセイリングする時はブームをトランサムから90～120cm外に出さなければならない。このトリムは艇のバランスを一定に保つ事ができるので、オーバーヒールや失速、パンチングの傾向を減少させる事ができる。風が強くなりセイルをさらに出さなければならない場合は、艇の針路を常に風上に向けておくことはできなくなるので、風のシフトや艇速の変化に常に注意していなければならない。風の比較的弱い場所やフラットな海面では通常のトリムでセイリングする事ができるがブローが来たり上れる風になった時はすぐにセイルを出して艇をフラットに保つようにする。

多くのセイラーが強風の上りでもっている悩みは、波を上ってから下る時にパンチングしてしまうことです。この時、セイルの風の流れ、センターボード、ラダーの水の流れは表面からはくりして失速しています。艇は一時的にリーウェイをおこし、その後でやっと動きはじめます。これを防ぐためには波の頂点にきた時にフルハイクして艇をフラットにし、セイルを少し出して波の裏側をすべりおろすようにすればよいでしょう。

最後に、落とし気味のセーリングはボートスピードを増し、艇のコントロールを楽に保つという事を強風セイリングの最中にいつも思い出してほしい。

多くのセイラーは強風でセンターボードを上げているようだが、私はどんな状況でもセンターボードを一杯におろしている。なぜなら、波をすばやく乗り越えるにはシートをゆるめればよく、他の場合は少しでも切り上って走るために一杯におろしたセンターボードが必要になる。ただし、これは私自身のセイリングスタイルである。テリー・ニールセン(レーザーワールドチャンピオン)や他のトップセイラーは強風の時センターボードを2～3cm上げている。この2種類の方法を試し、あなたのベストなスタイルを見つけてもらいたい。

新戦力紹介

☆☆三 島 正 憲☆☆

2年前は村木さんのところでY15に乗っていました。1年前はシーマーチンに乗っていました。そして、いつのまにかシーホッパーに乗っています。5年後にはクルーザーに乗りたいなあ、なんて思いながら材木座沖をセイリングする毎日常日です。

ホッパーに乗るまでは、ディンギーなんて夏だけのスポーツと思っていました。でも、いったん冬の風を味わうと(なんといっても2月23日の静岡遠征)夏の風はもの足りないし、冬の方が水はきれいだし、富士山は見えるし、人は少ないし、寒さを少しガマンすればもう最高です。

住居も4月には、横浜(三ツ境)に引っ越す予定です。セールNo, 5898 水色のデッキのホッパーIです。これからもよろしくお願いします。!!

☆☆峰 岸 美 一☆☆

このたび材木座フリートに参加させていただくことになりました峰岸美一と申します。

私は現在27才(A型、趣味・スキー、野球)海のない(畑は多い)東京都下の武蔵村山市に住み、国分寺の会社に勤務しております。

私がヨットを始めたきっかけは、会社の先輩の「明日ヨットに乗せてやるぞ」の一言から始まりました。その日は風も強くなく、天気は最高、そしてなんと江ノ島から聞こえてきた加山雄三の音楽を耳にしたことが強いきっかけとなりました。

去年はもっぱらカートップで湖でセーリングを楽しんでいました。(海でセーリングしたいと思いつつ材木座の交通混雑はカートップにはむずかしい)しかし今年は雄大な海でセーリングを満喫したいと思ひます。

みなさまにはいろいろとご迷惑をおかけすると思いますが何卒よろしくお願いします。セールNo, 5126

材木座 フリート ニュース

‘86.5

日本シーホッパー協会

Some Time CUP

材木座 F 1・2・3位独占

5月5日、葉山沖にてSome Time CUPが開催された。シーホッパーのエントリーは30艇前後で、材木座からは田村、高橋(臣)、奥山、小林、高橋(巳)、蓮沼、橋本、設楽、中嶋、峰岸、杉浦の計11艇が出場した。当日は東の風が4~7mとコンディションに恵まれ2レースが成立し、各選手ゴールデンウィーク最終日を大いに楽しんだ。

レース成績は、1-1の橋本選手が優勝、2位には、2-3と久々に安定したスコアでまとめた蓮沼選手、3位は4-2で高橋選手となり、材木座が上位3艇を独占した。また、ベスト10にも材木座が8艇入り、材木座Fのレベルの高さを見せつけた大会となった。



湘南チャンピオンサーキット 第2戦

レース海面：葉山森戸沖
風速：2~5m

氏名	No	FL	1 R 順位	1 R 得点	2 R 順位	2 R 得点	総 得点	合 順位
奥山	2800	材	(2)	3.0	(2)	3.0	6.0	1
橋本	6375	材	4	8.0	(1)	0.0	8.0	2
目黒	Laser	材	(3)	5.7	(3)	5.7	11.4	3
設楽	1781	材	(1)	0.0	6	11.7	11.7	4
田村	8154	材	8	14.0	4	8.0	22.0	5
蓮沼	8990	材	5	10.0	7	13.0	23.0	6
西	7324	材	7	13.0	5	10.0	23.0	7
宮腰	9605	逗	6	11.7	9	15.0	26.7	8
三島	5898	材	9	15.0	8	14.0	29.0	9
岡崎	8586	葉	10	16.0	10	16.0	32.0	10
村岡	8967	逗	11	17.0	12	18.0	35.0	11
桜井	7094	材	13	19.0	11	17.0	36.0	12
井上	8633	材	12	18.0	14	20.0	38.0	13
中嶋	7609	材	14	20.0	13	19.0	39.0	14
峰岸	5126	材	15	21.0	15	21.0	42.0	15
山川	9080	葉	16	22.0	16	22.0	44.0	16
高木	1401	材	COM		COM			3
飯田	7735	材	COM		COM			3
福島	8380	材	COM		COM			3

(‘86.5.11)

第2レースはレース中盤から優勝を意識して堅い走らせ方をしました。たとえば橋本選手がトップになっても私が2位であれば勝てるし、設楽選手が5~6番手にいましたので、とにかく3位以下におちないような戦法をとりました。この調子で第3戦も連勝といきたいです。

(No.2800)

STRONG WIND SAILING (4)

上マークにて [1]

by Ed Baird

訳 福島 淳

上マークを回航しダウンウインドのセイリングをはじめめる時、リーチングのボートスピードの為にブームバングをゆるめる必要があります。

強風の風上航でブームバングをゆるめる事はむずかしそうですが、簡単にできるコツがあります。

まずメインシートをしっかり引き艇を風上に立てて艇を失速させます。そして片手でメインシートとティラーを持ち、体を前方に倒しバングを一気にはずします。そしてバングをセイルがちょうどトリムする所までゆるめた後でバングをクリートします。

これで上マークを回航する準備ができました。

上マークの回航が終わりリーチングのレグがはじまりました。艇は最高のスピードを得ようとしています。この時がカニンガムをゆるめセンターボードを上げるチャンスです。

強風の時、上マークに到着する前にセンターボードを上げる事はよくない事です。

上マークを回航した後にはしなければならない最も重要な事はボートスピードを得る事です。

カニンガムとセンターボードのトリムは、軽風の時と比べそれ程重要ではありません。

ブームバングをゆるめる事は、セイルのトップをツイストさせリグのパワーを適度に減少させ、セイルのトップを効果的にトリムさせる作用があります。

6・7月のレーススケジュール

☆6 月☆

8日 湘南チャンピオンサーキット第3戦 (葉山)
22日 材木座フリートレース (材木座)

☆7 月☆

13日 湘南チャンピオンサーキット第4戦 (葉山)
? 材木座フリートレース (材木座)

7月のフリートレースについて

日時は現在未定となっていますが、このフリートレースには日本ヨット協会、強化部長の松田菊雄氏が本部船に乗船します。これは材木座フリート強化策第1弾として、当フリート相談役の高木氏が松田氏に交渉して話がまとまりました。松田氏にはレース終了後、色々なアドバイスをしていただくつもりでいますので大いに意義のあるレースとなると思います。又、現在2~3人で運営するレースのベストな帆走指示書を作成していただいています。

お知らせ

6月8日、サーキット第3戦終了後、‘86年材木座フリート総会を開催いたします。500円ぐらいの会費で食事をしながら行ないたいと思います。また同時に新加入選手の歓迎会も兼ねたいと思っています。ギソウ解除後、なるべく早く海月荘に集合して下さい。

ウインドシフトの知識

[ウインドシフトの戦略的価値]

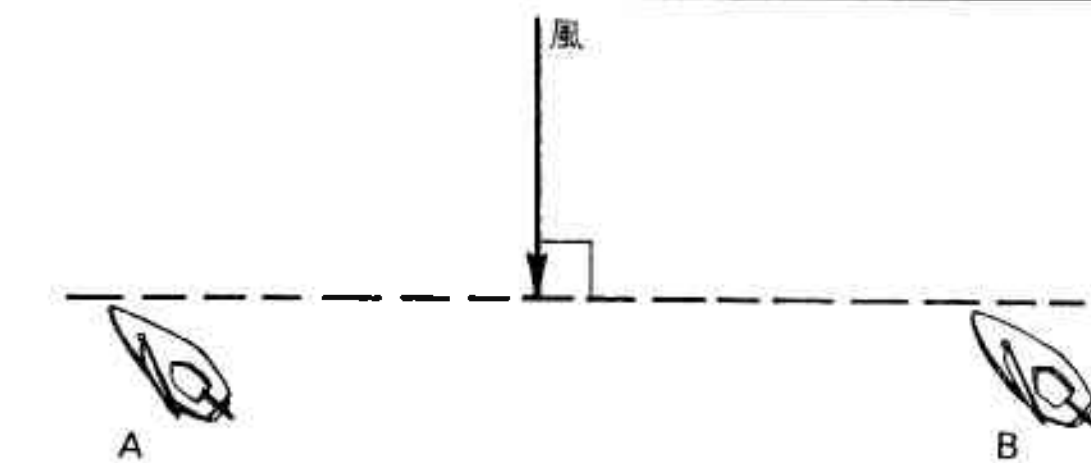
by Dave Perry

風向の変化を理解し、予知することは、ヨットレースでは、最も知的、かつ重要なポイントのひとつといえる。

まず、風のシフトの説明に不可欠な、次の2つの状態を理解しておかなければならない。ひとつは、風がバウ寄りにシフトするおちる風と、それとは逆にスターン寄りにシフトする上れる風の2種類である。おちる風の中に2艇のヨットがつかい込んだとすると、風下前方の艇がトクをすることは誰でも知っていることだが、この時、風下の艇が一体どのくらいの距離をトクしているのだろうか。

Fig.4: これは私には、最も関心のある図表である。コース上で考えられるすべての位置での、2艇間の距離に対して得失の割合を示している。2艇が風に対して同じ高さにある時が、シフトの際の得失の割合が大きいのに注目 (Fig.4-1) — 簡単に言うと、スタートしてすぐの上りレグ

がこうになる。また、Fig.4-2では、上れる風によりBが得する割合の方が、落ちる風でAが得する割合よりも大きいことに注目! Fig.4-3もおもしろい。BがAの完全に風下にいる時、Bは風がどっちにシフトしても得をする。(どのケースもタッキング・アングルは90°とする)

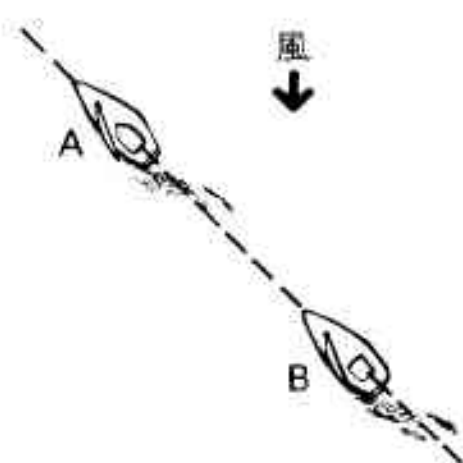


シフト	5°	10°	15°	20°	25°
上れる風 (Bが距離を得る)	12%	25%	37%	49%	60%
おちる風 (Aが距離を得る)	12%	25%	37%	49%	60%

4-1: 互いに風に対して同じ高さに位置するとき、おちる風にシフトすると、Aが、両艇間の距離に対して左の表の割合で、距離をかせぐ。上れる風にシフトすると、Bが距離をかせぐ。

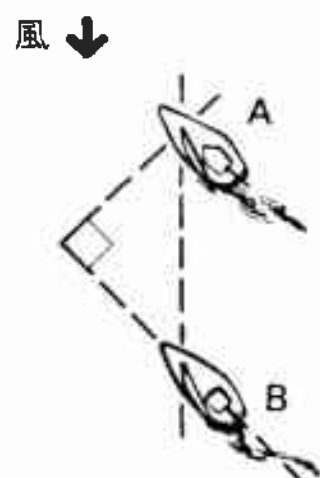
4-2: 一方の艇が、もう一方の艇の真後ろに位置するケース。おちる風にシフトすると、Aが距離をかせぐ。上れる風にシフトすると、Bが距離を得る。

シフト	5°	10°	15°	20°	25°
上れる風 (Bが距離を得る)	9%	19%	29%	40%	51%
おちる風 (Aが距離を得る)	9%	16%	23%	28%	33%



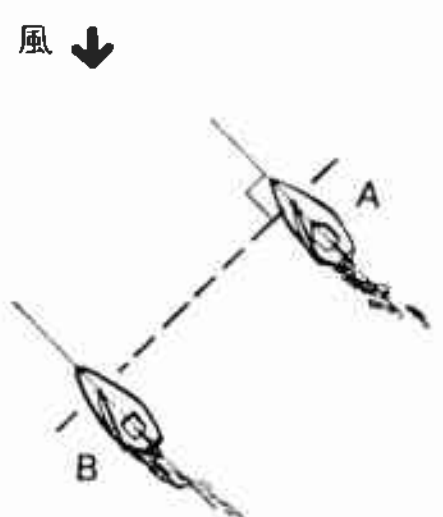
4-3: 一方の艇が、もう一方の艇の完全な風下に入っているケース。このとき、風がどちらにシフトしても、Bが距離をかせぐ!

シフト	5°	10°	15°	20°	25°
上れる風 (Bが距離を得る)	1%	3%	5%	9%	14%
おちる風 (Bが距離を得る)	1%	3%	5%	9%	14%



4-4: 2艇がお互いの真横に位置しているケースでは、Aは上れる風の時距離を得、おちる風にシフトすると、Bが距離をかせぐ。

シフト	5°	10°	15°	20°	25°
上れる風 (Aが距離を得る)	9%	16%	23%	28%	33%
おちる風 (Bが距離を得る)	9%	19%	29%	40%	51%



ウインドシフトを戦術的に利用するための鍵は、レースの間中、どの地点においても、風がどうなるかということ、ある程度正確に予知できるかどうかにある。

スタート前は、絶えず艇内で立ち上がり、どんな風がコースまで吹いてくるのかを、見ておかねばならない。見る位置が水面から高いほど、風は見やすくなる。レース中は、艇のことばかり考えていてはダメだ。常に周囲に気を配り、いつでも考えるようにする。マークのそばの運営船の旗、遠くをセーリングしているヨット、空、水面、そして他のレース艇に注意を払うのである。

みじめな成績の言い訳を、ボートのスピードとか、ギソウ品に求める人が増えているこの頃だが、ウインドシフトの持つびっくりするほどの重要性を頭の中にピシッと叩き込んでもらいたい。

さて、これでウインドシフトの知識がいかに重要であるかが、お分かりいただけたと思う。経験と勉強を積み重ねて行けば、その風をいかに有効に利用できるかを感覚的に判断できるようになる。そうやって初めて、ウインドシフトを戦術的に使う楽しさと、同時にレースでの好成績を得ることができるようになるのである。

[HELM Winning in One-Designs]

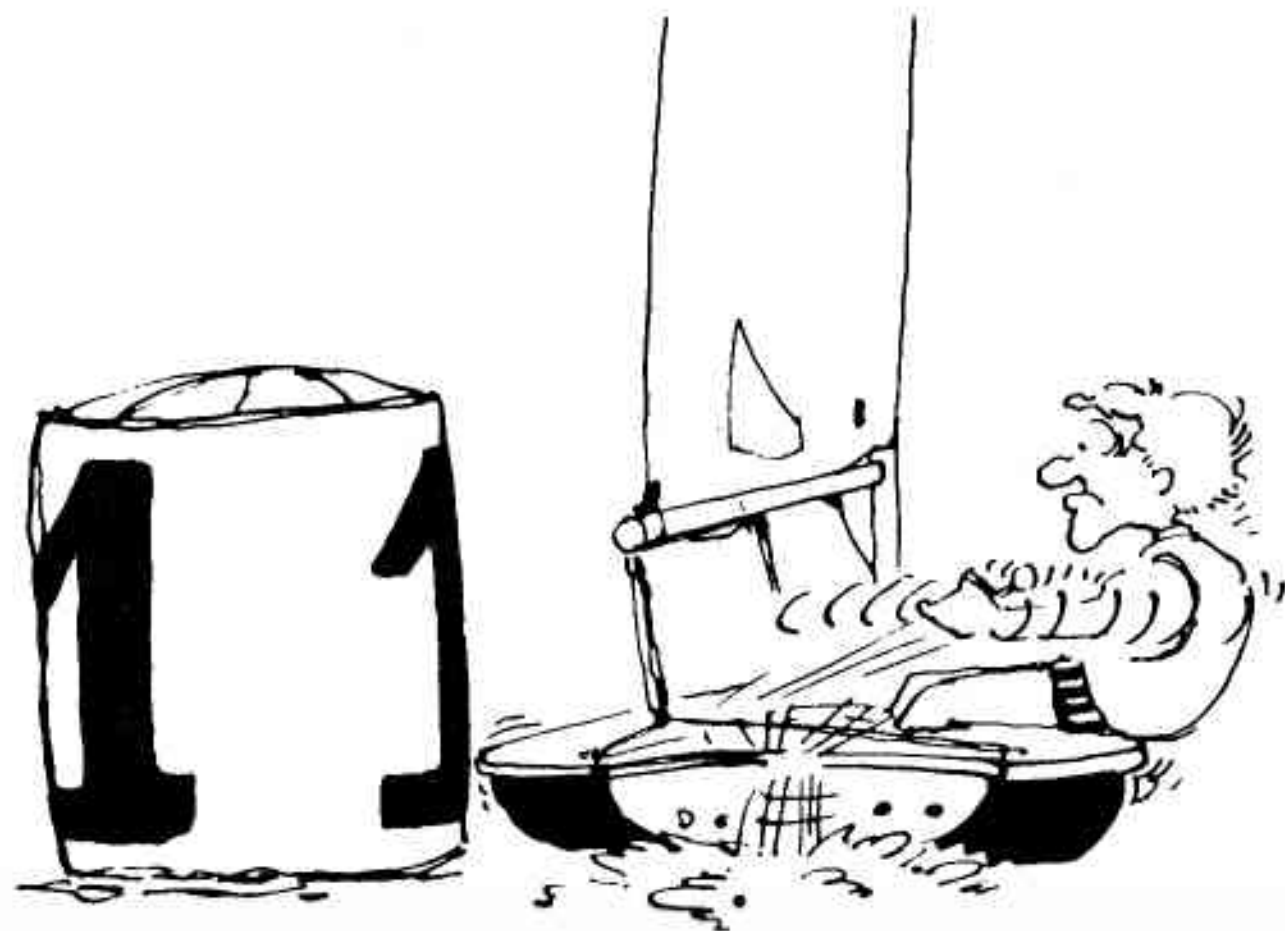
海とレースと私と

飯田 俊 男

今年は材木座も新しいメンバーが増えレースもまたおもしろそうだ。そこでレースについて考えるに、レースは楽しみたいもの、勝っても負けても楽しくなくては、で楽しいレースとはどういうものか、それはそれを味わった時のレースということになるだろう。ではどのようにしたら味わえるのだろうか。

まず天気は良い方が良い(冬の雨降を考えてくれ)、眠いのはいけない(ハイクアウトがつらい)、成績は良い方が良い(不用な出費は避けなければならない不振はお金がかかる時がある)、又賞品や弁当は豪華なのが良い、エントリーフィーに較べて得をしたと思わせてくれることが大切だ。そして帰る頃になると風も弱まるのがスバラシイ、レースの後のんびりとセーリングして帰ってくるのがなんともいえない。

夏の夕日にシルエットになったホッパーが水平線にゆれている、どんなセーラーかとアップで考えてはいけない、詩人の夢を自らこわしてはならない。はるか遠くから江ノ島を眺め二ハイの船が並んでセーリングしている。そんな景色が私は好きだ。



新 戦 力 紹 介

☆☆井 上 信 勝☆☆

このたび、シーホッパー材木座フリートに加入させていただきました井上信勝といいます。昨年よりヨットを始めたばかりで、まったくのへたくそです。

私がヨットを始めた動機は、昨年友人にヨットに乗せてもらい、それ以来ヨットに熱が入り、どうしても自分の艇がほしくなり、ホッパーを購入したしだいです。しかしながら、ヨットというものは奥の深いものであり、また、こわさというものも知りました。今はもっと本格的(ヨットレース)に始めてみたいと思っています。

なにかと、みなさまにはご迷惑をおかけするかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。No. 8633

6 月 号 予 告

☆レースリザルト	編集部
☆STRONG WIND SAILING	福島 淳
☆新戦力紹介	森口恭司
	中嶋英晴
	杉浦 衡
☆外から見た材木座F	岡田信幸
☆	高橋俊臣
☆今月のフォーカス	小林正幸
	高橋俊巳
	設楽孝芳

原稿は6月15日頃までに よろしく

次号は6月終わり頃 発行の予定です。

材木座 フリートニュース

‘86. 6

日本シーホッパー協会

湘南チャンピオンサーキット 第3戦

レース海面：葉山森戸沖
風速：5～1m

氏名	No	FL	1 順位	R 得点	2 順位	R 得点	総 得点	合 順位
設楽	1781	材	②	3.0	5	10.0	13.0	1
蓮沼	8990	材	5	10.0	②	3.0	13.0	2
宮腰	9605	逗	1 2	18.0	①	0.0	18.0	3
奥山	2800	材	③	5.7	7	13.0	18.7	4
杉浦	9821	材	8	14.0	③	5.7	19.7	5
西	7324	材	7	13.0	4	8.0	21.0	6
飯田	7735	材	6	11.7	6	11.7	23.4	7
田村	8154	材	4	8.0	1 2	18.0	26.0	8
森口	9454	材	①	0.0	RET	28.0	28.0	9
岡崎	8567	葉	1 0	16.0	8	14.0	30.0	1 0
三島	5898	材	1 4	20.0	9	15.0	35.0	1 1
井村	9181	葉	1 1	17.0	1 3	19.0	36.0	1 2
高橋	9021	材	1 3	19.0	1 4	20.0	39.0	1 3
峰岸	5126	材	1 7	23.0	1 1	17.0	40.0	1 4
	9586	葉	9	15.0	DNF	28.0	43.0	1 5
中嶋	7609	材	1 5	21.0	1 6	22.0	43.0	1 6
小林	8119	材	DNS	28.0	1 0	16.0	44.0	1 7
清水	2214	葉	1 6	22.0	1 7	23.0	45.0	1 8
桜井	7094	材	DNS	28.0	1 5	21.0	49.0	1 9
	2320	逗	1 8	24.0	RET	28.0	52.0	2 0
清水	3428	葉	1 9	25.0	DNF	28.0	53.0	2 1
橋本	6375	材	COM		COM			3

(‘86. 6. 8)



Sailing

設楽孝芳

1年前の私は、材木座で一番遅いSailorであった。その頃の私は、何も考えず(ほとんど全く何も考えていなかった)ただ、マークに向かってSailingしているだけであった。

そんな私が、今より少しでも速くなるために最初に考えたことは、Sailの形を作り出す3本のシート(ブームバング・カニンガム・アウトホール)の意味である。これらをどの様にすれば、Sailの形はどの様になり、どの様な力(揚力)が発生するかということである。そして、この3本のシートの意味を自分なりに考え、その日のコンディションに合ったチューニングをすることであった。

自分なりのチューニングができれば、次に、常にSailの持つPowerを最大限に得られるように、細心の注意を払って(常にSailを見て)Sailingすることであった。たったこれだけで私の艇のすべりは変わった。今までビリリしか走れなかった私が、気がつくやうに中位に位置するようになっていたのである。そしてこの時、トップとの艇速の違いは、それほど大きいものではなくなっていた。

なぜ、艇速に違いはないのに負けるのか? ここで私が考えたことは風のシフトである。先月号のフリートニュースにも出ていたが、風のシフトにより、いままでevenの位置にいた2艇は、一瞬のうちに先行艇と後続艇に分かれてしまうのである。この現象を利用してレースでのタクティクスを考え、常に自分を有利な位置に持っていくことによって、私の艇は、やっと走り出したのである。

しかし結局、速くなるためには“習うより慣れる”という諺があるように乗り込むことが一番の近道だと思います。乗り込めば、自然と艇・風・海・レースのことがわかってくるものです。それらのことがわかった時、気がつくやうに誰にも乱されていないFresh Windを受けて私は走っていることでしょう。

材木座杯争奪 第1戦

レース海面：材木座沖
風速：2～4 m

氏名	No	1 順位	R 得点	2 順位	R 得点	3 順位	R 得点	総 得点	合 順位
奥山	2800	①	0.0	②	3.0	②	3.0	6.0	1
設楽	1871	4	8.0	①	0.0	6	11.7	19.7	2
杉浦	9821	6	11.7	5	10.0	①	0.0	21.7	3
橋本	6375	②	3.0	4	8.0	9	15.0	26.0	4
蓮沼	8990	8	14.0	③	5.7	5	10.0	29.7	5
飯田	7735	5	10.0	6	11.7	7	13.0	34.7	6
井上	8633	1 2	18.0	7	13.0	③	5.7	36.7	7
三島	5898	③	5.7	1 2	18.0	8	14.0	37.7	8
福島	8380	1 0	16.0	1 1	17.0	4	8.0	41.0	9
高橋	9021	7	13.0	8	14.0	1 1	17.0	44.0	1 0
小川	838	9	15.0	9	15.0	1 0	16.0	46.0	1 1
桜井	7094	1 1	17.0	1 5	21.0	1 4	20.0	58.0	1 2
峰岸	5126	1 4	20.0	1 4	20.0	1 3	19.0	59.0	1 3
田村	8154	DNS	25.0	1 0	16.0	1 2	18.0	59.0	1 4
中嶋	7609	1 3	19.0	1 3	19.0	1 6	22.0	60.0	1 5
山口	9550	1 5	21.0	1 6	22.0	1 5	21.0	64.0	1 6
高木	1404	RET	25.0	DNS	25.0	DNS	25.0	75.0	1 7
	3034	PMS	27.0	DNF	25.0	DNS	25.0	77.0	1 8

(' 8 6 . 6 . 2 2)

STRONG WIND SAILING (5)

by Ed Baird
訳 福島 淳

* 上マークにて[2]*

強風下、ブームバングをゆるめてブームを少し持ち上げる事は良いセッティングです。

なぜならブローや波のためにオーバーヒールするとブームが海面をたたいてすぐ沈をしてしまうからです。

また、ブームバングをゆるめるとセイルのリーチがゆるみパワーダウンするために艇のコントロールが容易になるからです。

ジャイブマークではブームを少し持ち上げる事により、ジャイブの最中に頭や肩や肘にブームパンチを受ける事を防ぐ事ができます。

* 乗艇位置 *

10 m以上の強風下でパンピングやロッキングなので艇を加速させようとする事はあまり意味のない事です。

最も大切な事は、艇を常にプレーニング状態に保つ為に波に乗れる用なコースにステアリングする事です。

乗艇位置はアップウインドのトリムと全く同じようにバウが波につつまない程度にスターントリムにしなければならない。

しかしダウンウインドでは、艇が同じアングルで波の中を進んでいたとしても、あなたの体は実際にはもっと艇の後の方にあるでしょう。

フリート総会

6月8日、サーキット第3戦終了後、'86年材木座フリート総会が開催された。まず、桜井キャプテンより関東支部総会の報告があり、次いで話し合いの結果、計測員などが決定された。

1) 関東支部総会報告

- ① 今年の関東選手権は、シーホッパークラスと他のクラスは別の日に開催する方針で、7月20・27日のいずれかになる予定である。
- ② クラスルールは近日中に郵送される。
- ③ 新クラスルールの適用日付は未定。
- ④ 8月2・3日にミッドサマーレガッタを開催する。
- 2) フリート代表計測員は小林(正)・高橋(巳)選手に決定
- 3) レース運営器材の管理責任者は設楽選手に決定
- 4) 来年度のフリートキャプテンは、来年全日本の関東開催が予定されているため、実績のある桜井選手の留任で決定。

葉山Fから見た材木座F

葉山Fキャプテン
岡田 信 幸

今回外から見た材木座フリートという題で私に書いてもらえないだろうか？という依頼が材木座フリートからあったので頭に浮かんだことをいくつか書かせていただきます。

現在、材木座フリートのキャプテンは桜井さんなのですが、材木座フリートのみなさんで支えている力が多大にあると思います。もちろん桜井さん自身も頑張っている訳なのですが！

1) レースの練習がとても活発に行なわれている。たとえばそれが2～3艇であってもマークを必ず打ってどのようにしたならばスタート位置が良い場所なのか？それと同じようにサイド・風下も個人々で考えながら

2) レース後の反省会・批評会(何人位集まるのかわかりませんが？)

3) できるかぎりいろいろなイベント・レースに参加する。これは一部の人なのかも知れませんが？

4) フリートニュースによりいろいろ勉強できる。

5) 新人の加入によりいっそうフリートの活性化が出来る。

6) 艇の置場があちこちなのですが連絡網が出来ている。

それと海月荘という、みなさんの集まる場所があるということ。

以上、頭に浮かんだことを書いて見ました。まだまだあると思いますが気がつかなくてすみません。

いつも材木座フリートのみなさんには御世話になっています。御不満なことが多々あると思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

ヨット用語解説

PMS (Premature Start)

Prematureとは早漏の事である。つまりPMSとは本番(レース)の前に自分だけイッテしまう事である。

ハイクアウト

村木氏曰く、ハイクアウトはtorching(火あぶりの刑)の苦しみである。が、強風のレースで下マークを回りクローズのレグになった時ほどホッとすることは無い。

カニンガム

カニンガムの役目についてはヨット雑誌などで詳しく書かれているが、シーホッパーで最も重要な役割は、完沈した時マストが海中に落ちないようにマストとハルを結ぶヒモである。

チューニング

いつもレースに勝てない人が言い訳につかう。「ドラフトが深すぎてサ、上り角が悪くてネ…」などと言う。

ハーケン

ホッパーセイラーで唯一のブランド品。中船のブロックを使っているとビギナーと思われる。

船台

出艇前のウォームアップ、又はウェイトトレーニングに使う器具。

[解説：海月荘の管理人]

7・8月のレーススケジュール

☆7 月☆

- 13日 湘南チャンピオンサーキット第4戦 (葉山)
※松田氏(日本ヨット協会)運営船に乗船
(20日) 関東選手権 (未定)

☆8 月☆

- 2・3日 ミッド・サマー・レガッタ (河口湖)
10日 湘南チャンピオンサーキット第5戦 (葉山)

次号は7月終わり頃、発行の予定です。

材木座 フリート ニューズ

‘86. Summer

日本シーホッパー協会

☆関東選手権 湘南大会☆

7月27日、関東支部主催の関東選手権湘南大会が三戸浜にて開催された。シーホッパー級のエントリーは39艇で材木座Fからは桜井、橋本、奥山、三島、森口、杉浦、小林(正)、高橋(巳)、佐藤の9選手が出場した。

第1レースは微風下スタート。第1上マークをトップ回航した橋本選手が後続を大きく離してダントツでフィニッシュ。杉浦選手4位、小林(正)選手8位も上位入賞の期待を残した。

第2レース、やや風が吹きだし4m前後でスタート。第1レース同様、橋本選手がスタートから飛び出し各マークをトップ回航してフィニッシュ。しかし、他の材木座勢は三島選手が7位に入ったもの、杉浦、小林両選手ともスコアをくずし上位入賞をのがした。

総合では1-1の橋本選手が初優勝を決め、全日本北海道大会の招待選手となった。



関東選手権に出場して

橋本 重一

今年は狙っていました。勝つ自信もありました。こんな感じで臨んだ今年の関東選手権でしたが、やはり「勝つんだ」と強い信念を持てたことが今回のレースで勝てた第1の勝因だったような気がします。

さて、レースを振り返ってみますと、第1Rの微風は正直言ってとてもヤバク、とにかくスタート前5分とスタート後5分の10分間に100%の集中力を出して、できるだけ早くレースフリーの混戦から抜け出す。第1Rはこの10分間で順位が決まったような気がします。

第2Rは風が吹いてきましたので、自分自身の走りをすればなんとかなると思い、後は大きなミスだけはしないように注意して走りました。

1-1とパーフェクトなレース展開ができ、大いに満足しています。

今回の大会は、河口湖、野比、三戸浜Fと今まであまり対戦したことのない選手のエントリーが多く、とても新鮮味のある大会となりましたが、特に三戸浜Fの大竹、坂野、難波選手は、今後、材木座の強敵になるような印象を強く持ちました。

セール ナンバー	艇 長 名	フリート名	1 R		2 R		総 合 得点 順位	順位
			順位	得点	順位	得点		
6375	橋本 重一	材木座	①	0	①	0	0	1
5354	安本 毅	佐 島	③	5 ⁷	6	11 ⁷	17 ⁴	2
9644	大竹 敦哉	三戸浜	②	3	9	15	18	3
10006	エ 店 久臣	河口湖	5	10	5	10	20	4
7327	長谷川 篤	長 浜	11	17	③	5 ⁷	22 ⁷	5
8763	村本 康一	"	14	20	②	3	23	6
9821	杉浦 衛	材木座	4	8	10	16	24	7
6882	坂野 裕え	三戸浜	7	13	8	14	27	8
8119	小林 正幸	材木座	8	14	11	17	31	9
5898	三島 正寛	"	12	18	7	13	31	10
9806	難波 義英	三戸浜	6	11 ⁷	16	22	33 ⁷	11
8366	横林 利之	秋 谷	20	26	4	8	34	12
7450	田辺 昌文	三戸浜	10	16	20	26	42	13
7679	佐藤 雅夫	河口湖	9	15	24	30	45	14
4908	横山 寿	三戸浜	16	22	17	23	45	15
7359	松崎 栄二	"	19	25	14	20	45	16
6566	小泉 正明	"	23	29	12	18	47	17
8763	中島 泰	河口湖	15	21	22	28	49	18
3422	萩原 昭治	"	18	24	21	27	51	19
9506	林谷 陽一	三戸浜	21	27	18	24	51	20
9810	大木 伸郎	長 浜	24	30	15	21	51	21
2800	奥山 誠人	材木座	13	19	28	34	53	22
9021	高橋 俊己	"	25	31	23	29	60	23
4808	京野 彰彦	長 浜	17	23	32	38	61	24
7735	桜井 由天	材木座	32	38	19	25	63	25
8967	村岡 宏昭	豆 子	26	32	27	33	65	26
8774	ハ木下 賢二	三戸浜	27	33	26	32	65	27
6192	内田 正義	野 比	28	34	25	31	65	28
9545	森口 恭司	材木座	DNF	47	13	19	66	29
9681	倉部 健治	河口湖	22	28	34	40	68	30
9963	中村 元彦	"	31	37	29	35	72	31
7367	福田 全志	野 比	30	36	33	39	75	32
5069	福井 保二	"	33	39	30	36	75	33
9853	武田 清	"	29	35	35	41	76	34
8500	小林 四三	河口湖	34	40	36	42	82	35
9623	斉藤 毅	野 比	35	41	37	43	84	36
6362	佐藤 公寿	材木座	PMS	47	31	37	84	37
5662	河本 彰	野 比	36	42	38	44	86	38
8642	内田 雅之	"	DNF	47	39	45	92	39

ディンギージャンボリーin河口湖

ミッド・サマー・レガッタ

☆夜の部☆

8月2・3日、第4回ディンギージャンボリーが河口湖で開催された。エントリーはシーホッパー級が35艇前後で他のクラスを含めると70艇位が河口湖に集結した。材木座フリートからは蓮沼、橋本、森口、井上、峰岸、中嶋の6選手が参加した。

2日のトライアルレースでは、朝一番に会場入りしていた森口選手が優勝を決め、本チャンレースでは材木座で上位独占かと思われたのであるが………夕方からは会場をフラミンゴに変えバーベキューパーティーが開かれ、ビンゴゲーム、花火大会、ジャズダンスショーなど大騒ぎであった。

さて、3日の本チャンレースであるが、第1レースは橋本1位、森口3位、蓮沼5位と好調であった材木座勢も、第2レースでは橋本4位以外全員スコアをくずし、結局、総合6位以内入賞は橋本(2位)だけとなってしまった。

閉会式ではまたしても大抽選会があり、峰岸選手が高級6mmシート200M、森口選手がショートパンツ、橋本選手がとうもろこし10本とくじ運の悪い材木座としてはまずまずの成果であった。

今回のジャンボリーも昨年同様風に恵まれ、最高のSummer Vacationとなった。



食べ放題、飲み放題のバーベキューパーティー。峰岸選手の食欲がすばらしかったです。

☆昼の部☆



いざ出陣、元気いっぱいの材木座軍団と長浜Fの赫本選手



参加者一同がアッと驚いた△Xショーならぬジャズダンスショー。井上選手は最後まで熱心にステージ最前列で見っていました。



レース後、ガックリの材木座軍団



地元女子大生のアルバイト嬢を囲んで。蓮沼選手がひつこく電話番号を聞いていました。

湘南チャンピオンサーキット 第4戦

レース海面：葉山森戸沖
風速：4～6m

氏名	No	FL	1 R 順位 得点	2 R 順位 得点	総 得点	合 順位
橋本	6375	材		① 0.0	0.0	1
設楽	1781	材		② 3.0	3.0	2
奥山	2800	材		③ 5.7	5.7	3
蓮沼	8900	材		4 8.0	8.0	4
森口	9545	材		5 10.0	10.0	5
井上	8633	材		6 11.7	11.7	6
中嶋	7609	材		7 13.0	13.0	7
小川	838	材		8 14.0	14.0	8
飯田	7735	材		9 15.0	15.0	9
西	7324	材		10 16.0	16.0	10
村岡	8967	材		11 17.0	17.0	11
三島	5898	材		12 18.0	18.0	12
福島	8380	材		COM		

(' 8 6 . 7 . 2 0)

STRONG WIND SAILING (6)

by Ed Baird
訳 福島 淳

☆ジャイブマークにて☆

多くのセイラーがジャイブマークで犯すミスは、ジャイブの事を考えすぎたり神経質になってしまうことです。ジャイブでは次の2点だけを考えてほしい。
まず第1に、ボートスピードが最高の時にジャイブをする。サーフィング状態でのジャイブはボートスピードに比べてセイルが受ける風圧が少なくなるので効果的です。
第2に、今がジャイブのチャンスだとしっかり思い込んでください。決してビビったりしてはいけません。
ジャイブのタイミングになったら、まずボートを鋭く風下にターンさせます。そしてセイルが返るのを待ちデットランのコースになるようにティラーを戻します。その時、航路はS字型を描いているはずですが、これは、ジャイブの開始から終了までボートをフラットに保つ事を助けます。

多くのセイラーはボートのターンが遅すぎます。ターンが遅すぎるためにセイルは風圧のために返らない、しかし彼等は新しい風上サイド(ジャイブが完了していないので実は風下サイド)に動きはじめています。ボートはヒールしジャイブ開始前と同じタックでブローチングしてしまう。

今、彼等は2つの問題を持っている。彼等は沈をしていて沈起しをしなければならない。そして沈起しをした後で再びジャイブをしなければならない。彼等は最悪の事態をいつまでも繰り返すのです。

もしボートを鋭くターンさせ確実にセイルを返す事ができればジャイブ開始前と同じタックで沈をする最悪の事態を防ぐ事ができるのです。たとえそこで沈をしたとしても沈起しさえすればあなたは下マークへ向うコースにいるはずですが。

9・10月のレーススケジュール

(8月)

24日 関東選手権 北関東大会 (霞ヶ浦)

☆9月☆

13～15日 全日本選手権 (洞爺湖)

28日 湘南チャンピオンサーキット第6戦 (葉山)

☆10月☆

12日 湘南チャンピオンサーキット最終戦 (葉山)

? 湘南サミット (材木座)

田村選手仙台へ

田村選手が仙台転勤のため材木座を離れることになりました。艇は自宅保管ということで、東京に帰った時は再び材木座で活躍してくれることを約束してくれました。

湘南チャンピオンサーキット 材木座フリートレース 〈帆走指示書〉

- 競技者への通告及び指示
運営艇に号笛2発と共にL旗を掲げる。この場合各艇は自己の責任において声の届く範囲内にこなければならない。
- 申告
5-1 スタート信号前にスタート運営艇のスターンをスターボードで帆走し、セールNoの確認を受けなければならない。
5-2 リタイアした艇は運営艇又は陸上本部に口頭で申告しなければならない。
- マーク
7-2 マークが移動又は紛失した場合、M旗を掲げた運営艇でこれを代替する。
- スタート
8-1 予告信号 10分前 クラス旗掲揚 号笛1発
準備信号 5分前 P旗掲揚 号笛1発
スタート クラス・P旗降下 号笛1発
8-2 スタートを延期する時は回答旗を掲揚する。予告信号は号笛1発と共に回答旗が降下した1分後に発せられる。
- リコール
リコール艇がある場合はX旗を掲揚し号笛1発を発する。
- ゼネラルリコール
ゼネラルリコールの場合は第1代表旗を掲揚し号笛2発を発する。新たな準備信号は号笛1発と共に第1代表旗が降下した1分後に発せられる。
- コースの短縮
コースの短縮はマーク付近の運営艇にS旗を掲揚し号笛2発を発する。

※ここでは重要な項目だけ載せることにします。全文の帆走指示書は海月荘にあります。新加入の選手は熟読してください。

新戦力紹介

☆☆中嶋英晴☆☆

この度、シーホッパー材木座フリートに参加させて頂きました中嶋と申します。ヨット歴としては、4年前から森戸海岸で会社のヨット部でY-15を足かけ3年やっていたがたいしてうまくありません。

その後シングルハンダーをやってみたくなり、昨年、シーホッパーIIを購入し練習を初めましたが、今年からは本格的に活動しシーホッパーIIを自分のものにしたいと思い、この度、皆様のお仲間に加えさせて頂きました。

今年はできるだけ多くの練習やレースに参加させて頂き、早く皆様と対等にお相手して頂ける様に頑張りたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

No.7609

学生時代は470セイラー

☆☆佐藤公孝☆☆

川崎市に住む、およしになって新米Teacherです。あこがれの材木座の海ですばらしいフリートハウスにこれとてもHappyです。ホッパーに乗った以上、ミーハーではなく一生懸命やります。

Yachtは実にむずかしいスポーツですが、自然相手にたのしかlifeをしたいものです。

みなさんよろしくおねがいします。

”海は広いな大きいな いってみたいな全日本”

No.6362

新クラスルール海月荘にあります。

材木座 フリート ニュース

‘86.9

日本シーホッパー協会

関東選手権 北関東大会

設楽・1-1で北関東を制す

8月24日、関東選手権北関東大会が霞ヶ浦で行なわれた。シーホッパーのエントリーは29艇で、材木座からは、蓮沼、橋本、三島、井上、森口、杉浦、設楽、目黒の8選手が出場、設楽選手が1-1のパーフェクト優勝を決め、また上位も材木座Fで独占した。

設楽 1位 橋本 3位 蓮沼 4位

杉浦 5位 目黒 7位 森口 8位

ガンバレ！ 材木座F 全日本選手団

☆橋本重一☆ (関東選手権湘南大会 1位)
☆杉浦 衡 ☆ (関東選手権湘南大会 7位)
☆小林正幸☆ (関東選手権湘南大会 9位)
☆設楽孝芳☆ (関東選手権北関東大会 1位)
☆目黒裕之☆ (関東選手権北関東大会 7位)
☆高橋俊巳☆ (フリートキャプテン推薦)

※目黒選手はレーザー材木座Fからの補強選手

今年の全日本メンバーは、約1名を除くと平均年齢が23才と若手中心のメンバー構成となりました。

全員、笑顔で材木座に帰れるようにがんばろう！

9・10月のレーススケジュール

☆9月☆

13～15日 全日本選手権 (洞爺湖)

28日 湘南チャンピオンサーキット第6戦 (葉山)

☆10月☆

12日 湘南チャンピオンサーキット最終戦 (葉山)

? 湘南サミット (材木座)

湘南チャンピオンサーキット 第5戦 (8/10)

レース海面：材木座沖
風速：3～5m

氏名	No	FL	1 順位	R 得点	2 順位	R 得点	総 得点	合 順位
奥山	2800	材	①	0.0	②	3.0	3.0	1
設楽	1781	材	5	10.0	①	0.0	10.0	2
宮腰	9605	材	6	11.7	③	5.7	17.4	3
三島	5898	材	③	5.7	9	15.0	20.7	4
森口	9545	材	②	3.0	1 2	18.0	21.0	5
橋本	6375	材	7	13.0	4	8.0	21.0	6
西	7324	材	9	15.0	6	11.7	26.7	7
杉浦	9821	材	8	14.0	8	14.0	28.0	8
伊藤	3782	材	4	8.0	1 6	22.0	30.0	9
飯田	7735	材	1 1	17.0	7	13.0	30.0	1 0
小屋町	9364	材	1 0	16.0	1 0	16.0	32.0	1 1
安藤	Laser	材	1 6	22.0	5	10.0	32.0	1 2
井上	8633	材	1 2	18.0	1 1	17.0	35.0	1 3
	1157	材	1 3	19.0	1 3	19.0	38.0	1 4
村岡	8967	材	1 4	20.0	1 9	25.0	45.0	1 5
岡田	4739	材	1 5	21.0	1 8	24.0	45.0	1 6
峰岸	5126	材	1 7	23.0	1 7	23.0	46.0	1 7
中島	Laser	材	2 0	26.0	1 4	20.0	46.0	1 8
小川	838	材	2 1	27.0	1 5	21.0	48.0	1 9
中嶋	7609	材	1 8	24.0	2 0	26.0	50.0	2 0
桜井	7094	材	1 9	25.0	2 1	27.0	52.0	2 1
岡崎	8567	材	2 2	28.0	2 2	28.0	56.0	2 2
	2198	材	2 3	29.0	2 3	29.0	58.0	2 3
山口	9550	材	2 4	30.0	2 4	30.0	60.0	2 4
佐藤	5901	材	DNF	32.0	RET	32.0	64.0	2 5
蓮沼	8990	材	COM		COM			3
福島	8380	材	COM		COM			

新戦力紹介

☆☆杉浦 衡☆☆

遅ればせながら新戦力紹介ということで杉浦です。4月、東日本選手権で突然この材木座フリートに入ってもらいました。ヨット歴は、大学時代の4年間をヨット部で、ついでにもう1年クルーザーに乗っていました。昨年、社会人になってから、たまに葉山で友人のシーホースに乗せてもらっていましたが、今年3月のボートショーでホッパーを衝動買いして現在に至っています。

No.9821

湘南チャンピオンサーキット・ベスト20 (第5戦まで)

順位	氏名	No	FL	第1戦4月 順位 得点	第2戦5月 順位 得点	第3戦6月 順位 得点	第4戦7月 順位 得点	第5戦8月 順位 得点	1～5戦 IRCUT NOCUT
1	奥山	2800	材	2 3.0	1 0.0	4 8.0	3 5.7	1 0.0	8.7 16.7
2	橋本	6375	材	1 0.0	2 3.0	com 5.7	1 0.0	6 11.7	8.7 20.4
3	設楽	1781	材	3 5.7	4 8.0	1 0.0	2 3.0	2 3.0	11.7 19.7
4	蓮沼	8990	材	4 8.0	6 11.7	2 3.0	4 8.0	com 5.7	24.7 36.4
5	飯田	7735	材	7 13.0	com 5.7	7 13.0	9 15.0	1 0 16.0	46.7 62.7
6	三島	5898	材	6 11.7	9 15.0	1 1 17.0	1 2 18.0	4 8.0	51.7 69.7
7	宮腰	9605	材	DNC 30.0	8 14.0	3 5.7	DNC 28.0	3 5.7	53.4 83.4
8	西	7324	材	DNC 30.0	7 13.0	6 11.7	1 0 16.0	7 13.0	53.7 83.7
9	田村	8154	材	com 5.7	5 10.0	8 14.0	DNC 28.0	DNC 41.0	57.7 98.7
10	森口	9545	材	DNC 30.0	DNC 32.0	9 15.0	5 10.0	5 10.0	65.0 97.0
11	中嶋	7609	材	1 1 17.0	1 4 20.0	1 6 22.0	7 13.0	2 0 26.0	72.0 98.0
12	桜井	7094	材	com 5.7	1 2 18.0	1 9 25.0	DNC 28.0	2 1 27.0	75.7 103.7
13	井上	8633	材	DNC 30.0	1 3 19.0	DNC 37.0	6 11.7	1 3 19.0	79.7 116.7
14	岡崎	8567	材	1 4 20.0	1 0 16.0	1 0 16.0	DNC 28.0	2 2 28.0	80.0 108.0
15	杉浦	9821	材	DNC 30.0	DNC 32.0	5 10.0	DNC 28.0	8 14.0	82.0 114.0
16	峰岸	5126	材	1 3 19.0	1 5 21.0	1 4 20.0	DNC 28.0	1 7 23.0	83.0 111.0
17	村岡	8967	材	DNC 30.0	1 1 17.0	DNC 37.0	1 1 17.0	1 5 21.0	85.0 122.0
18	高橋	9021	材	8 14.0	DNC 32.0	1 3 19.0	DNC 28.0	DNC 41.0	93.0 134.0
19	小川	838	材	DNC 30.0	DNC 32.0	DNC 37.0	8 14.0	1 9 25.0	101.0 138.0
20	小林	8119	材	1 2 18.0	DNC 32.0	1 7 23.0	DNC 28.0	DNC 41.0	101.0 142.0

材木座 フリート ニュース

‘86.10

日本シーホッパー協会

第12回 シーホッパー級全日本選手権

目黒 3 位	橋本 8 位	設楽 13 位
杉浦 29 位	小林 30 位	高橋 不明



川島会長から3位入賞の表彰を受ける目黒選手

全日本選手権に参加して

目黒 裕之

初めて名前を聞く方も多いと思いますが、レーザーフリートより飛び入り参加させていただいた者です。レースの記事を、と言う事なので思いだして書いてみます。

初日13日、プラクティスレースが行なわれ、材木座からは自分、橋本さん、杉浦さんが出場しました。洞爺湖はまわりを山にかこまれ島もあり複雑な風の変化で、コース選択とタックタイミングが重要なポイントとなりました。材木座軍団全員シングルフィニッシュ。まずはさい先の良いスタートとなりました。

明けて14日、第1レース3~4m、良いスタートで1上2番手回航、1番手はリコールしているので事実上トップとなるが、サイドでバングがはね上がりブカブカ走るうちに2位、3位に追い上げられ、最後にはかわされてしまい3位フィニッシュ。ヒュー もったいない

第2レース、やや風が強まり4~5mとなる。ポートの片のぼりに近いが、走るラインによって上り角度とスピードがまるで変わる。コース選びが良く、また3位フィニッシュ。1位松下さんと1.4ポイント差の2位につける。

その夜、パーティーが行なわれフリート紹介、綱引きなども盛り上がりました。

3日目、第3レース 0~2m、微風の中はいつくばる様なスタート。フリートをリードする位置で走るが不運にもなぎにつかまってしまった上、1下フィニッシュとなり28位でフィニッシュ。途中であきらめて隣の船と世間話などしてしまう。ガックリ

第4レース、風が吹き初め4~5mになる。今大会不調の橋本さんが目ざめた様な走りでオールマークトップ回航1位フィニッシュ。2位に私が入り、材木座ワン・ツーフィニッシュの快挙となる。

総合では関西の松下さんが優勝を決め、2位には前年度チャンプの鈴木さんが入り、3位にはナント28位をとりながら私が入ったのでした。

なにもかも初めてづくしの今大会でしたが、橋本さん運沼さんをはじめフリートのみなさんの協力のおかげで好成績を取ることができとてもうれしく思いました。どうもありがとうございました。また、もっとおもしろい☆×の事もあったのですが誌面の都合で割愛します。



北海道でもやはりアホだった2人

[レース成績の詳細は協会報にて]

全日本選手権 夜の部 優勝

スキッパー No.9021 高橋
クルー No.8119 小林

9月12日

PM 3:00

レース海面である“すすきの”に到着。コンディションは上々、我々は熱くこみあげてくる何かを感じた。

……今年こそやる(小林の目はかがやいていた)

PM 5:00

スタート、海面は複雑で難しい、小林はあせった。しかし、スキッパーの高橋はさすがにベテランらしく、ブランケット(ポン引き)を避けながらフレッシュ(ギャル)を求め、ふれタックでたくみにすすんだ。

上マーク

ベタなぎである(女がいない)。しかし、高橋の目はすばやくマーク(女)をキャッチしていた(さすがに横浜で日吉の種馬と恐れられているレーサーである)。

2人はかかんにアプローチにかかった。

“僕たち横浜から来たんだけど一緒におどらない!” 女……沈黙

さすがに全日本はきびしい。我々は沈おこしをするとサイドマークに向かった。

……次号につづく

☆山本さん、荘司さん 新戦力紹介の原稿 よろしく

材木座 フリート ニュース

‘86. 11

日本シーホッパー協会

’86 湘南サミット



第2上マーク付近での奥山・橋本艇のトップ争い

湘南サミット奮戦記

長浜 フリート
赫 本 庸 一

10月19日、長浜で行なわれたA部門に続いて、10月26日、材木座においてB部門(シーホッパー級)の湘南サミットが行なわれました。

当日は朝から北風が吹きベストコンディションでレースが出来るのではと思われましたが、9時頃から南風に変わり、しかもかなり強く、うねりも出始めラフなコンディションを予想させる感じになりました。

第1レーススタート11時10分、190~210、6m~8mのやや下よりライン有利の中で行なわれ、僕は下3番手でスタート。下2番手は橋本選手がやはりジャストで出ました。2艇で左海面につっ込んで行き、橋本選手がポートに返し僕のスターンを通過した所で僕もタック、おさえに行くが結果としてこのタック大失敗、橋本選手リーバウとなりズルズルと遅れてしまい、第1上は目黒選手にも前を行かれ4番手で回航。そのままでサイド・下と廻り、第2上はトップの橋本選手と同じコースを取り、はなされない様に心がける。上・下のランニングでは、トップ3艇が落とし気味に左海面にコースをとるので、僕は右海面、上り気味に下マークに向かう。目黒選手をとらえた所でジャイブ、トップ集団に加わりダンゴで下マークを廻るが、目黒選手は回航に失敗したらしく大きく落とされる。この段階で3番手になる。橋本、奥山トップ2艇が牽制し合い右海面につっ込んで行くのを見て、僕は左海面(この段階では明らかに左海面有利)にコースを取る。目黒選手は同じコースを取るが、途中から奥山、橋本トップ艇と同じコースを取りに右海面へ。僕は左海面一番奥までつっ込みポートにタック、奥山、橋本艇に合わせに行く。奥山艇がトップで最終アプローチのスターボーで来る所をスターンをかすめフィニッシュラインに向かうが、奥山選手がどういう訳か僕をおさえに来る様な感じでポートにタック、その時、艇が止まってしまいフィニッシュライン寸前の所でスターボーに返した僕にかわされ、ほぼ手の中にした勝利を逃してしまう。

第2レースはますます強くなった風の為に中止。この段階で勝利をものにしました。今回は本当にラッキーな薄水を踏む思いの優勝でした。

しかし、材木座フリートの選手は誰が優勝しても良い位の實力者ぞろいで、そのレベルの高さにびっくりしました。我々もなんとかはなされない様に練習に力を入れて頑張りたいと思います。

順位	名前	No	FLEET	順位	R 得点	順位	R 得点	総合 得点
1	赫本山	8763	長浜	1	0.0			0.0
2	奥山	2800	材木座	2	3.0			3.0
3	橋本	6375	材木座	3	5.7			5.7
4	目黒	3654	材木座	4	8.0			8.0
5	設楽	1781	材木座	5	10.0			10.0
6	森口	9545	材木座	6	11.7			11.7
7	難波	9806	三戸浜	7	13.0			13.0
8	三島	5898	材木座	8	14.0			14.0
9	横森	8366	秋谷	9	15.0			15.0
10	上田	7785	葉山	10	16.0			16.0
11	長谷川	7327	長浜	11	17.0			17.0
12	小林	8119	材木座	12	18.0			18.0
13	内田	6192	野比	13	19.0			19.0
14	佐藤	6362	材木座	14	20.0			20.0
15	勝俣	8219	野比	15	21.0			21.0
16	山本	8990	材木座	16	22.0			22.0
17	杉浦	9821	材木座	17	23.0			23.0
18	大木	9810	長浜	18	24.0			24.0
19	岡崎	8567	葉山	19	25.0			25.0
20	井上	8633	材木座	20	26.0			26.0
21	萩原	3422	江ノ島	21	27.0			27.0
22	飯田	7735	材木座	22	28.0			28.0
23	岡田	9527	葉山	23	29.0			29.0
24	南齊	9452	葉山	24	30.0			30.0
25	宮腰	9605	逗子	25	31.0			31.0
26	藤縄	7765	材木座	26	32.0			32.0
27	八木下	8774	三戸浜	27	33.0			33.0
28	田口	9845	野比	28	34.0			34.0
29	村岡	8967	逗子	29	35.0			35.0
30	武田	9853	野比	30	36.0			36.0
31	橋本	9983	葉山	31	37.0			37.0
32	峰岸	5126	材木座	32	38.0			38.0
33	河本	10040	野比	33	39.0			39.0
34	吉原	7367	野比	34	40.0			40.0
35	齊藤	9623	野比	DNF	45.0			45.0

ノ
ー
レ
ー
ス



優勝は逃したが2~6位を独占した材木座フリート



スキッパーズミーティングはもっとまじめにやりましょう

湘南チャンピオンサーキット・ベスト20 (最終結果)

順位	氏名	No	FL	第1戦4月		第2戦5月		第3戦6月		第4戦7月		第5戦8月		第6戦湘南サミット		1~7戦	
				順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	1R CUT	NO CUT
1	奥山	2800	材	2	3.0	1	0.0	4	8.0	3	5.7	1	0.0	2	3.0	11.7	19.7
2	橋本	6375	材	1	0.0	2	3.0	com	5.7	1	0.0	6	11.7	3	5.7	14.4	26.1
3	設楽	1781	材	3	5.7	4	8.0	1	0.0	2	3.0	2	3.0	5	10.0	19.7	29.7
4	蓮沼	8990	材	4	8.0	6	11.7	2	3.0	4	8.0	com	5.7	DNC	51.0	36.4	87.4
5	飯田	7735	材	7	13.0	com	5.7	7	13.0	9	15.0	10	16.0	22	28.0	62.7	90.7
6	三島	5898	材	6	11.7	9	15.0	11	17.0	12	18.0	4	8.0	8	14.0	65.7	83.7
7	森口	9545	材	DNC	30.0	DNC	32.0	9	15.0	5	10.0	5	10.0	6	11.7	76.7	108.7
8	宮腰	9605	材	DNC	30.0	8	14.0	3	5.7	DNC	28.0	3	5.7	25	31.0	83.4	114.4
9	西	7324	材	DNC	30.0	7	13.0	6	11.7	10	16.0	7	13.0	DNC	51.0	83.7	134.7
10	中嶋	7609	材	11	17.0	14	20.0	16	22.0	7	13.0	20	26.0	DNC	51.0	98.0	149.0
11	田村	8154	材	com	5.7	5	10.0	8	14.0	DNC	28.0	DNC	41.0	DNC	51.0	98.7	149.7
12	桜井	7094	材	com	5.7	12	18.0	19	25.0	DNC	28.0	21	27.0	DNC	51.0	103.7	154.7
13	岡崎	8567	材	14	20.0	10	16.0	10	16.0	DNC	28.0	22	28.0	19	25.0	105.0	133.0
14	杉浦	9821	材	DNC	30.0	DNC	32.0	5	10.0	DNC	28.0	8	14.0	17	23.0	105.0	137.0
15	井上	8633	材	DNC	30.0	13	19.0	DNC	37.0	6	11.7	13	19.0	20	26.0	105.7	142.7
16	黒	3654	材	DNC	30.0	3	5.7	DNC	37.0	DNC	28.0	DNC	41.0	4	8.0	108.7	149.7
17	峰岸	5126	材	13	19.0	15	21.0	14	20.0	DNC	28.0	17	23.0	32	38.0	111.0	149.0
18	小林	8119	材	12	18.0	DNC	32.0	17	23.0	DNC	28.0	DNC	41.0	12	18.0	119.0	160.0
19	村岡	8967	材	DNC	30.0	11	17.0	DNC	37.0	11	17.0	15	21.0	29	35.0	120.0	157.0
20	高橋	9021	材	8	14.0	DNC	32.0	13	19.0	DNC	28.0	DNC	41.0	DNC	51.0	134.0	185.0

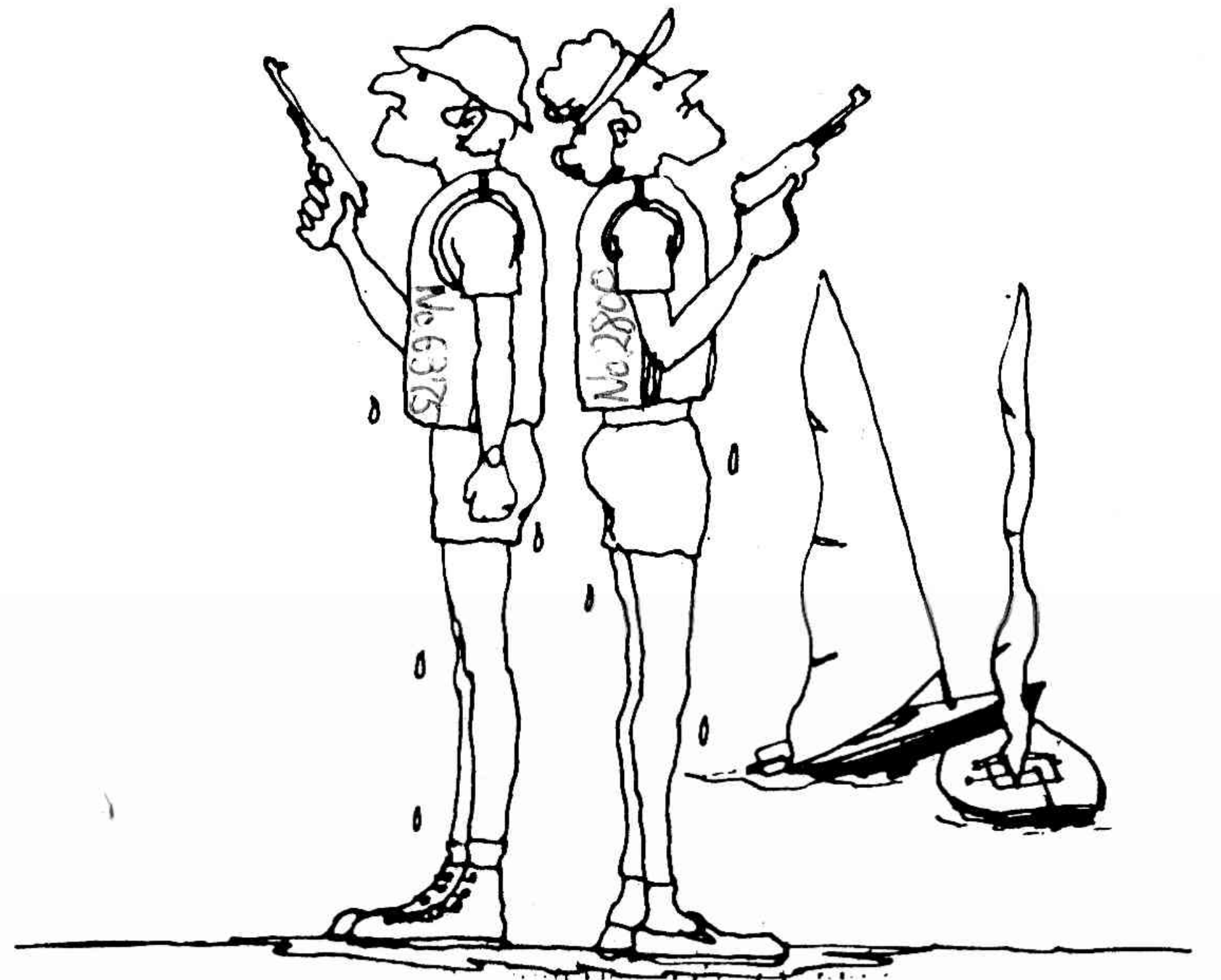
No.2800 奥山 誠人

こんなことがあっていいわけではない。
湘南サミット フィニッシングライン。一般的にいけば
上マークと本部船だが、テンダーと本部船の間か？
どっちだ。

思えばこのレース、サーキットレースの最終戦、マ
ーク艇は橋本さんのみ。本当にサミットは何位でも良いと
思った。だから1位でも2位でも同じ——といっても
レース後の非難……

このままいけば(上マークと本部船のラインなら)1位
しかし、もしフィニッシュラインが違ったら1位どころ
かどうなるか。他の艇も反対側に突っ込んできているし
——というわけでリスクの小さい方に向けたわけで
(なんてたって帆走指示書をもってなかったものでして)
結果は2位。このときほどスキッパーズミーティングの
重要性を感じたことはなかった。

今シーズンも終わり冬になる。結果的には微風を克服
できなかった——この冬、マークを打って練習したい
のでみんなでやりましょう。



スキッパーズ カップ イン 鎌倉
材木座杯争奪 第2戦

レース海面：材木座沖
風速：1~3m

名前	No	FL	1 順位	R 得点	2 順位	R 得点	総 得点	合 順位
設楽	1781	材	①	0.0	②	3.0	3.0	1
橋本	6375	材	②	3.0	①	0.0	3.0	2
赫本	8763	材	4	8.0	4	8.0	16.0	3
大木	9810	材	7	13.0	③	5.7	18.7	4
森口	9545	材	5	10.0	6	11.7	21.7	5
三島	5898	材	③	5.7	11	17.0	22.7	6
井上	8633	材	8	14.0	5	10.0	24.0	7
	1157	材	6	11.7	8	14.0	25.7	8
奥山	2800	材	10	16.0	7	13.0	29.0	9
飯田	7735	材	11	17.0	10	16.0	33.0	10
岡崎	8567	材	9	15.0	DNF	21.0	36.0	11
中嶋	7609	材	12	18.0	12	18.0	36.0	12
蓮沼	3690	材	DNS	21.0	9	15.0	36.0	13
藤縄	7765	材	13	19.0	DNF	21.0	40.0	14

新戦力紹介

☆☆荘 司 和 彦☆☆

※ウインドサーフィン級全日本 10位※
10月より材木座フリートに仲間入りさせていただきま
して、忘却の彼方に去っていたレースへの興奮が蘇って
来ました。

学生時代、ウインドサーフィンでは、全日本等参加で
きましたが、ヨットに関しては全くの無知です。

また、仕事等の制約で材木座の海が遠くなることもあ
りますが、シーホッパーでの全日本を夢見、頑張ります。
皆様、よろしく御指導お願い致します。

No.7599

11・12月のレーススケジュール

☆11 月☆

30日 野比オープンレガッタ (野比)

☆12 月☆

? 材木座フリートレース (材木座)

12月6日

葉山・逗子・材木座合同パーティー (銀座)

[SAIL No 変更]

蓮沼藤夫 No.8990 → No.3690

材木座 フリート ニュース

‘86. 1 2

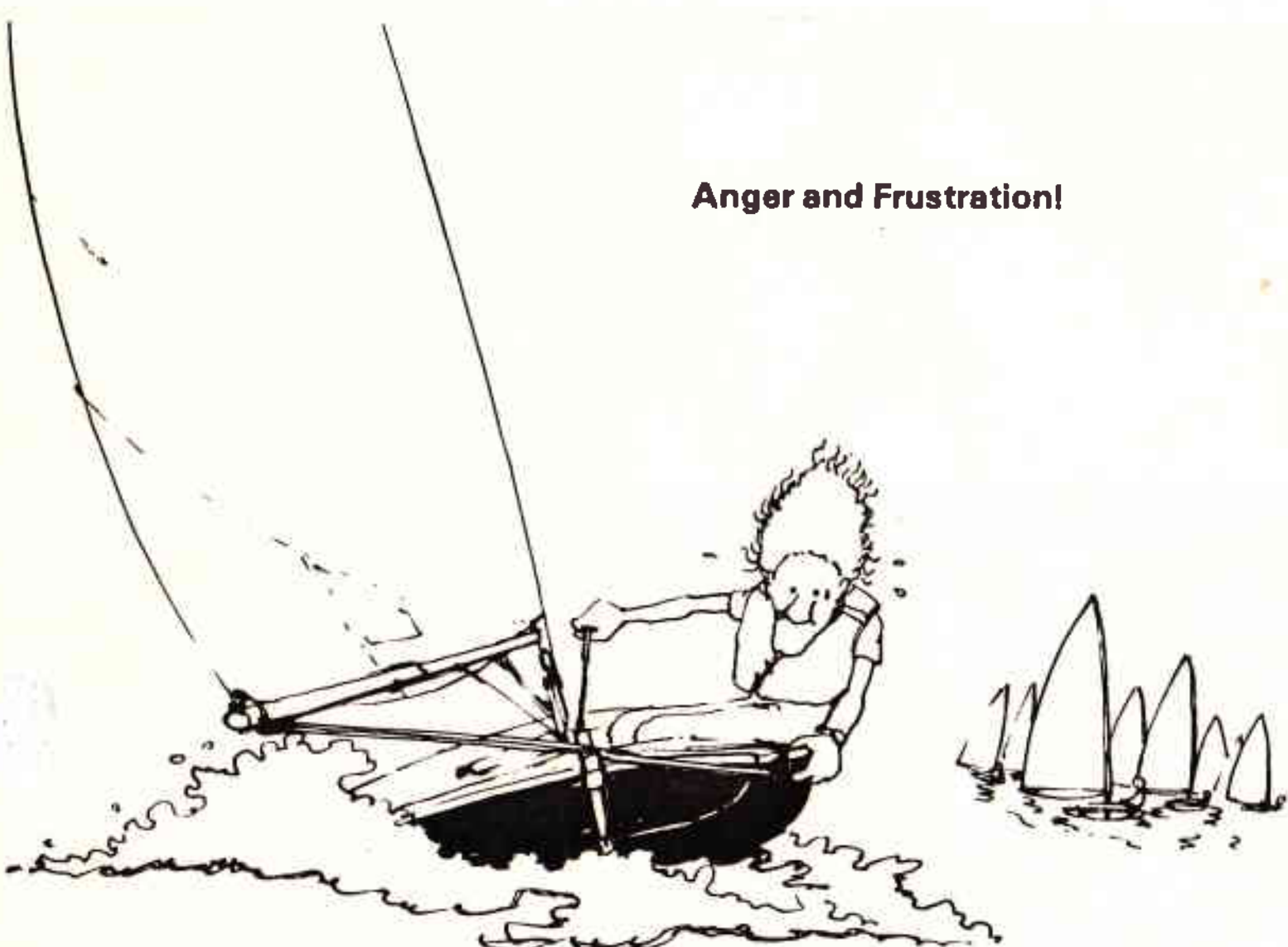
日本シーホッパー協会

野比オープンレガッタ

11月30日、野比沖にて野比オープンレガッタが行なわれた。エントリー数は35艇で、シーホッパー対レーザーという感じのレガッタとなった。材木座からは7選手が遠征した。

レース当日は6～3mのコンディションとなり3レースが成立。各レースともシーホッパーが上位を占め、その中でも坂井選手(秋谷F)がオールトップと安定した走りをみせた。材木座勢も常に数艇がトップ争いに加わり、総合ベスト10に4選手が入った。運営はレーザー野比フリートが担当した。

Anger and Frustration!



材木座杯争奪戦

今年の材木座杯争奪戦はレース日程の混雑ということもあり、2回の開催で争われました。結果は2レースにトップを引いた設楽選手が、来年1年間カップを保持することになりました。

			6月22日			11月3日		
順位	名前	No	1 R	2 R	3 R	4 R	5 R	得点
1	設楽	1871	4	①	6	①	②	11.0
2	橋本	6375	②	4	9	②	①	14.0
3	奥山	2800	①	②	②	10	7	19.0
4	三島	5898	③	12	8	③	11	42.4
5	井上	8633	12	7	③	8	5	42.7
6	蓮沼	3690	8	③	5	DNS	9	44.7
7	飯田	7735	5	6	7	11	10	50.7
8	杉浦	9821	6	5	①	DNC	DNC	54.7
9	福島	8380	10	11	4	DNC	DNC	74.0
10	中嶋	7609	13	3	16	12	12	74.0

(総エントリー24艇)

湘南サーキット表彰式

[12月6日・銀座]



優勝カップを手にスピーチをする'86年度湘南サーキットのチャンプ奥山選手。賞品として、日本ヨット協会強化部の松田氏より、オーストラリア協会のネクタイが送られました。

冬期練習被害状況

[中嶋選手の場合]

11月29日、5m前後の北風、練習には最高のコンディションで出艇。15:00頃からやや強くなってきたブローでみごとに沈。沈と同時に7万円と時計の入った袋も仲よく海へ、時計がアンカーとなり海底へ。(約100,000円ナリ)

[三島選手の場合]

12月7日、前日のパーティーでの酒が残っていたのか10m以上の南風で出艇。フリーで大きなうねりに乗り、やりました沈。そしてディスマスト(トップと2番目)、ついでにセイルも破けておりました。(約20,000円ナリ)

全日本、京都宮津に正式決定

来年度のシーホッパー級全日本選手権は、62年京都プレ国体ということで京都府宮津で10月8～10日に開催されることに決まりました。出場予定の選手は、会社への根回しなど早めに準備をしましょう。

順位	名前	No	Fleet	1 R	2 R	3 R	得点
1	坂井	8597	秋谷	1	1	1	2本
2	小沢	119533	L.野比	2	3	4	9
3	設楽	1781	材木座	4	4	2	10
4	橋本	6375	材木座	7	2	3	12
5	蓮沼	3690	材木座	5	8	6	19
6	赫本	8763	長浜	6	10	5	21
7	横森	8366	秋谷	8	6	7	21
8	奥山	2800	材木座	3	16	10	29
9	山田	109389	L.野比	10	5	15	30
10	小笠原	120026	L.野比	9	14	8	31
11	井上	8633	材木座	14	7	13	34
12	渡辺	95209	L.野比	12	15	12	39
13	高柳	111908	L.野比	20	9	14	43
14	堀越	109389	L.野比	11	21	11	43
15	亀井	7348		16	20	9	45
16	根本	122729	L.野比	13	11	22	46
17	勝俣	8219	野比	15	17	18	50
18	三島	5898	材木座	21	13	17	51
19	武田	9853	野比	19	18	16	53
20	中嶋	7609	材木座	17	22	20	59
21	諸橋	125920	L.野比	18	19	25	62
22	河本	10040	野比	23	23	21	67
23	佐藤	109329	L.野比	22	26	24	72
24	加藤	114636	L.野比	24	12	DNS	78
25		8521		27	25	27	79
26	齊藤	9623	野比	25	27	30	82
27	新谷	9401		26	28	28	82
28	吉原	7367	野比	28	29	29	86
29		4767		DNC	24	26	88
30	前島	792		29	30	31	90
31	丸山	1416		DNC	DNC	19	95
32	田口	9845	野比	DNC	DNC	23	99
33	志村	7597	野比	30	32	DNF	100
34	稲葉	5835		31	DNF	DNF	107
34		932		DNF	31	DNF	107

[得点はレーザー方式]